

授業概要

分野	学科目	2年前期・後期		90分講義 15回
専門分野Ⅱ	成人看護学方法論Ⅴ	30時間	1単位	
授業科目		講師名		
生体防御機能障害の看護、内部環境機能調節障害の看護、がん看護、終末期にある人の看護		認定看護師、専任教員(実務経験者)		
科目目標	1.内部環境機能調節障害のある対象を総合的に把握し、健康レベルに応じた看護を理解する。 2.排泄機能障害のある対象を統合的に把握し、健康レベルに応じた看護を理解する。 3.生体防御機能障害のある対象を統合的に把握し、健康レベルに応じた看護を理解する。 4.終末期にある対象を総合的に把握し、健康レベルに応じた看護を理解する。			
	回数	項目	内容	
科目内容	1	内部環境機能調節障害のある対象の看護	1.内部環境機能調節障害のある対象理解と看護の展開 1)慢性腎不全患者の状態アセスメントと看護の実際 (1)症状 (2)検査・治療・処置 (3)健康レベルに応じた看護(慢性期) 社会生活と透析療法の両立	
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7	生体防御機能障害のある対象の看護	2.生体防御機能障害のある対象理解と看護の展開 1)急性骨髄性白血病患者の状態アセスメントと看護の実際 (1)症状 (2)検査・治療・処置 (3)健康レベルに応じた看護(急性期・慢性完解期) 疾患と治療による影響と対策	
	8			
	9			
	10			
	11	終末期にある対象の看護	3. 終末期にある対象の理解と看護の実際 1)緩和医療・緩和ケア 2)苦痛のアセスメント 3)疼痛コントロール 4)QOLの保障 5)患者・家族の悲嘆へのケア 6)エンゼルケア	
	12			
	13			
	14			
	15			
【授業形態】 講義、演習				
【評価方法】 筆記試験、出席状況、演習				
【テキスト】 内部環境機能調節障害:系統看護学講座 成人看護学8 腎・泌尿器 生体防御機能障害:系統看護学講座 成人看護学4 血液・造血器 ・成人看護学11 膠原病感染症 医学書院 終末期:成人看護学 緩和・ターミナル看護論 ヌーベルヒロカワ				